

年 頭 所 感

会 長 長 瀬 清



新年明けましておめでとうございます。

北海道医師会会員の皆様には、ご家族そろって佳いお年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。また、この1年北海道医師会の諸事業に対しご支援、ご協力を頂き感謝申し上げます。

本年は、平成最後の年となり、春には今上天皇がご退位、代って新天皇がご即位という記念の時を迎えることになります。

昨年は、大型台風により関西以西の各地が、大風と大水害に幾度も見舞われ、多くの尊い生命が失われ、土地、家屋の被害は空前絶後となりました。ここ北海道においても経験したことのない大地震が胆振東部地域に発生、重ねて長時間におよぶ停電で混乱を来しました。会員の皆様の迅速かつ適切な対処により、生命および健康被害を最小にとどめることができ、不幸中の幸いであったとその対応に心から感謝を申し上げます。

長く続いた経済の落ち込みから、立ち直りの感がありますが、この先に少子高齢社会が迫り、対策が喫緊の課題となっています。

世界は、アメリカのトランプ大統領の登場以来、ナショナリズムの傾向が強まり、第一次大戦終結から100年を迎えた今日、当時の状況に類似しています。これを乗り越え平和な世界を次の世代に引き継ぐことが今を生きる我々に課せられています。

昨年は、6年ぶりの診療報酬、介護報酬同時改定でした。また、第7次医療計画および第7期介護保険事業支援計画が開始されました。間近に迫った少子高齢社会と人口減少社会にどう対応していくか、世界中の注目を浴びています。失敗すれば日本国の没落です。

医療においては、高齢化と人口減少の中、医師および医療関連職種の人不足からくる過重労働が引き起こす働き方の問題、高度医療機器および医薬品開発による医療費の高騰もあり、医療費財源不足が問題となっています。本年10月に迫った消費税の増税は、社会保障費の確保には必要ですが、医療費の非課税からくる控除対象外消費税問題の抜本的解決がなければ、医療機関にとっては打撃です。

へき地を多数抱える北海道にとっては、特に公的

病院など不採算医療部門を抱える医療機関の経営、存続は極めて深刻な状況にあります。住民の健康保持に黄信号がともっています。

日本医師会の会員数は、17万人を超えました。日本の医師数が32万人ですから割合は53.1%です。北海道は会員数8,365名、医師総数12,447名で入会率67%です。この数年会員数増加が見られず危機感を覚えています。医療における重要問題が次々と押し寄せていることを考えると、会員増加と一致団結した取り組みがなければ解決が困難です。ぜひ多くの先生方に入会をお願いしたいと思っています。

医療界ばかりではありませんが、急速に少子高齢社会が迫っており、医療、介護の対象者が増加しますが、これに対して医師、その他医療従事者の不足が問題になっています。特に介護面では日本人では賄えず、外国人の手を頼らなければならない事態が迫っています。北海道医師会は、これらの状況に対して医師の勤務環境改善、女性医師および若手医師活躍の支援、へき地の医師不足解決を目標に青少年育成事業等さまざまな対策を模索、実行しています。

人口減少に伴って、医療機関の経営もかなり迫りつつめられています。それに加えて働き方の問題、消費税アップ、控除対象外消費税問題、高額薬剤・医療器具開発による医療経済圧迫、医療訴訟等状況は厳しくなっています。

日本医師会横倉会長は、一昨年から昨年10月まで世界医師会会長として大活躍し、日本の医療の素晴らしさを世界中に示しました。

世界に冠たる日本の医療をさらに発展を進めていく年にしたいものです。

会員皆様のますますのご活躍を心から祈念致します。

CONTENTS

北海道医報
平成31年1月1日 第1204号

年頭の辞／年頭所感	長瀬 清	2
年頭所感	横倉 義武	4
年頭所感	高橋はるみ	6
年頭にあたって	佐藤 敏	7
医の倫理綱領		9
日本医師会綱領		9
生涯教育シリーズXXII／日常診療に必要な遺伝学の基礎	矢部 一郎	10
報告／医学生・若手医師キャリアデザインセミナー	藤井 美穂	13
報告／平成30年度全国医師会勤務医部会連絡協議会	藤井 美穂	16
学会報告／第25回日本航空医療学会	浅井 康文、目黒 順一	20
郡市医師会だより／小樽市医師会医政講演会	大本 晃裕	22
第45回 全道医家囲碁大会		23
北海道医歌人会詠草		26
税務相談室／必要経費の意義 その2	中村 孝一	27
医師のための法律相談コーナー／基礎から確認ワークルール(11) －紛争解決手段に関する基礎知識－	矢吹 徹雄、高橋 和征	28
特集／新春随想		31
ポラリスを仰ぐ北の大地から	川上 康博、櫻井 晴邦	54
大通公園を望む窓辺から	三戸 和昭、野呂 英行	55
日本医師会生涯教育講座等開催情報		56
中央56 道南57 日胆57 空知57 道北58 北見58 道東58 その他(学会・医会・研究会等) 59		
日医認定産業医制度研修会開催一覧		60
日医認定健康スポーツ医制度再研修会開催一覧		60
新規指定医療機関		61
訃報		62
道医の動き		63
会議室／第17・18回常任理事会		64
売貸医院・医師招聘情報		68
道医師国保の頁		72
季節風／『ヒトとヒトとの絆』と無常観 －地域に生きる－	橋本 洋一	84
お知らせ		
「医師資格証」を持ちましょう②①／名寄市開業医誘致制度のご案内③①／特定健康診査に関するお知らせ③②／美深町開業医誘致制度のご案内⑤③／北海道医報年間購読のご案内⑥①／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ⑥②／第53回北海道ドクターズゴルフ大会開催のお知らせ(予告)⑦①／北海道医師会は、北海道に在住するすべての医師が利用できる女性医師等支援事業を推進しています。⑦②／グループ保険のご案内⑧③		

北海道医師会会員数 8,365名 (+1) うち日本医師会会員数 5,855名 (-8)
A 2,446名 (+3) B2 4,667名 (-4) C2 131名 (±0)
B1 619名 (±0) C1 99名 (±0) C3 403名 (+2)

平成30年11月30日現在 () 内前月比

作品紹介

ろくろつ た てんれい
六郎田 天鈴 朝霧はるるキリマンジャロ

1913(大正2)年～2007(平成19)年
帯広生まれ。
1992(平成4)年の作品。紙本彩色(65.3×90.9cm)。

1932年北海道庁立十勝農業学校獣医科卒業。獣医師として従軍後、1939年東京美術学校(現、東京藝術大学)日本画科卒業。戦後すぐは八戸市や北海道の池田町で風景画や動物画を制作する。その後は埼玉に居を構え、新美術展を中心に作品を発表、数多くの賞を受賞した。1982年アフリカ・ケニヤを旅行。キリマンジャロと動物を写生。アジ

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立帯広美術館
(帯広市緑ヶ丘2番地 0155-22-6963)

ア、欧州、北米など広く旅行し、風景や動物を題材に独特な幻想的作風を展開し評価を得ている。

◇ ◇ ◇
アフリカ大陸の最高峰であるキリマンジャロ(標高5,895m)は、山脈に属さない独立峰では世界一の高さである。周辺の美しい山並みをひかえたキリマンジャロの堂々とした姿を、力強い輪郭と濃淡を重ねた質感で表現している。また、山裾に広がる砂漠に近い半乾地の馬の群れの躍動感や、親子の微笑ましい触れ合いをシルエットで描くことで存在感を与えている。キリマンジャロの山頂部の氷河に朝陽が差して金色に輝く美しさや、朝霧が少しずつ晴れていく時間を、独特な色使いとグラデーションで表し、全体に山水画のような幽玄美を感じさせる。